



編集・発行  
アカデミア・コンソーシアムふくしま事務局

〒960-1296 福島市金谷川1番地  
福島大学 地域連携課内  
電話 024-548-5295  
メール acf@adb.fukushima-u.ac.jp  
URL http://acfukushima.net/



### 大学間連携共同教育推進事業のご報告

#### ☆「かえるかわうち空と大地の夏祭り」 が開催されます☆

昨年度、訪問・調査でお世話になった川内村では、若い世代の帰村が進んでいない状況です。そこで、若い世代が帰村を考えるきっかけとなるようなイベント「かえるかわうち空と大地の夏祭り」が、8月11日(日)に川内村コミュニティセンターとその周辺で開催されます。ACFでは、このイベントに学生たちの感性を活かした内容で参加します。いわき明星大のアドちゃんなどの着ぐるみで会場を盛り上げ、郡山女子大のキッチンサイエンスなど親子で楽しめる内容ばかりです。当事業では、今回のイベントの準備等を通して学生たちの資質向上を目指しています。みなさんもぜひ、川内村の夏祭りへ足を運んでみませんか？



▲ 7月1日付の川内村の広報誌にも広告が載りました

#### ◆ 三宅島訪問・調査の報告会を 開催しました

三宅島訪問・調査の報告会を5月28日と6月16日

に開催いたしました。5月28日は三宅島に先立って訪問した川内村で開催し、遠藤雄幸村長やうつくしまふくしま未来支援センターの中井センター長にご挨拶をしていただき、村民の方もお越しいただきました。6月16日はテクノアカデミー郡山の会場をお借りして開催いたしました。このときは三宅島と同じように全村避難を経験をした新潟県旧山古志村(現・長岡市)から元山古志村職員の齋藤隆氏にお越しいただき、旧山古志村の被害状況と現在の様子について講演していただきました。報告会を通して、学生たちが訪問した現地から多くのことを学び、福島県内の復興に役立たいことを個々に考えたことが伺えました。



#### ◆ 海津歩氏の講演会に参加しました

5月18日に会津大学短期大学部で開催された、株式会社スワンの代表取締役社長である海津歩氏の講演会に、福島大学経済経営学類の学生も参加しました。この株式会社スワンという会社そのものの知名度は福島県内ではまだ低いようですが、同社はヤマト運輸の特例子会社の、障がい者による製パンと販売を行う企業です。物流大手の企業が取り組むこうした活動について、設立時から経営に携わる海津氏の講演を聞いてさまざまなことを考えることが狙いでした。

また、ここで会津大学短期大学部と福島大学の学生の交流が得られたことにより、6月27日には双方の学生による合同ゼミが、テレビ会議システムを通じて行われました。今年度はこのような一つのきっかけという種から、芽吹かせ大きな木に成長していく展開が多く、今後の学生たちの更なる飛躍に期待されるものがあります。

### ◆ 東洋システムの社会貢献活動を学びました

被災者を支える手段はいろいろとありますが、このイベントは他とはちょっと違う手法を用いています。主に沿岸部の被災高校生に地域の大人たちが感動を与えるという形で寄り添う企画は、さほど珍しくありません。しかし、世界に500台しかないというトヨタ自動車のLEXUS LFA試乗イベントに高校生を招待するというイベントは、全国どころか世界を探しても他にはないでしょう。このような貴重な機会に県内の大学生が集い、そのイベント運営に参加をし、また高校生と年齢が近いことから他の運営スタッフと高校生との間の仲立ちをするという活動を行いました。

学生たちからの興奮冷めやらぬ報告を読む限り、イベントそのものは大成功、また学生たちも感動をおすそ分けしてもらえたようです。企業や地域社会による数々の社会貢献の形について、そのイメージが変化していれば、全体としても大成功でしょう。

### ◆ 実は最近、テレビ会議システムを活用しています

今年度は学生が自発的に他大学の学生との意見交換を目的に、テレビ会議システムを使いたいというご連絡をいただくことがあります。6月中においても、先述の会津大学短期大学部平澤ゼミと福島大学経済経営学類西川ゼミの合同ゼミ、また福島大学の森林の楽校実行委員会と福島工業高等専門学校の芥川研究室の学生との意見交換会が行われています。早い段階でアカデミア・コンソーシアムふくしま事務局にご連絡をいただければ、関係各所との連絡調整を行いますので、合同ゼミや打ち合わせなど、必要に応じてお気軽にご連絡ください。

### ◆ 夏休み中に開催されるイベントについて

今年の夏休み期間中には、次のようなイベントが企画されています。別途お送りしております申し込み用紙に

必要事項をご記入の上、一人でも多くの学生さんが参加できますよう、お取り計らいにご協力ください。

8月10日(土)～11日(日)

かえるかわうち 空と大地の夏祭り

8月17日(土) 福島高専ブリッジデザインコンテスト①

8月28日(水) 発電所見学会①(相馬共同火力発電所)

8月31日(土) 福島高専ブリッジデザインコンテスト②

8月31日(土)～9月1日(日) 合宿型討論会

9月 2日(月)～3日(火) 山古志村訪問・調査

9月 4日(水) 発電所見学会②(女川原子力PR館)

9月12日(木)～13日(金) 会津高原 森林の楽校

9月14日(土) 福島高専ブリッジデザインコンテスト③

いずれもお問い合わせはアカデミア・コンソーシアムふくしま事務局まで。

→ phone : 024-548-5295

mail : u-renkei@adb.fukushima-u.ac.jp

### コラム ～ ACふくしまの事務局から ～

### ◆ 福島、大好き!!

事務補佐員 渡邊 知子

はじめまして！こんにちは！このたび4月からACF事務局に赴任いたしました渡邊知子と申します。

私は山形の出身ですが、縁があって福島に住み始めてから、もうかれこれ10年が経とうとしています。さらに14年前は、本学の(旧)経済学部を卒業しており、通算すると14年は福島にいますので、第二の故郷と言っても過言ではありません。

そんな故郷の福島で2年前に被災し、原発からの放射能漏れが騒がれ、山形にいる家族や友達からは「早く帰ってきたら」と言われましたが、私はリスクがあっても、ここ福島で幸せを感じて生きています。夏は暑くて、冬が寒いという気候や風土も、今の私にはとても居心地がよく、これから先もこの地で人生を全うしたいと考えています。こんな私が青春時代を過ごした古巣の福島大学に、今は毎日足を運べる喜びを噛み締め、初心にかえって一層精進したいと思っておりますので、みなさん、これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

次号は9月2日(月)の発行予定です。